

南海トラフ地震等の対応について

岐阜東中学・高等学校

1. 地震が発生した場合

- ・学校外にいる時に震度5弱以上の地震が発生した場合は、学校から連絡があるまで自宅または安全を確保できる場所に待機することを原則とします。登下校中の場合は、直ちに近くの広い場所に避難し（公共交通機関利用時は係員の指示に従う）、ゆれが収まってから自宅又は学校・避難場所等の安全な場所へ避難してください。
- ・震度5弱以上の地震が発生した場合の臨時休業および授業開始等については、Classi 連絡や学校ホームページで連絡をするので、最新情報を確認してください。
- ・通常通りの教育活動を行う場合でも、自宅が被災、公共交通機関が停止、通学路が危険等、安全に登校できない場合は自宅待機してください（欠席にはなりません）。なお、希望があればオンライン授業を行います。
- ・在校中に震度5弱以上の地震が発生した場合は学校に待機し、下校させる場合は保護者等の迎えを原則とします。ただし、公共交通機関の運行確認、学校周辺の安全確認、各地域の安全確認ができれば、帰宅させる場合があります。その場合、自宅への到着後、Classi（方法はその都度指示）で学校へ報告してください。
- *震度5弱以上の地震で、壁や窓ガラスの崩壊、道路損傷等の被害が起こる可能性がある（気象庁）とされます。

2. 南海トラフ地震臨時情報（調査中）が発表された場合

- *調査中とは、気象庁が南海トラフの想定震源域等で、M6.8以上の地震などの異常な現象を観測後、5～30分後に発表されるものです。地震発生から最短2時間後には、次の臨時情報（①警戒、②注意、調査終了のいずれか）が発表されます。
- ・原則として、通常通りの教育活動を行いますが、次の対応に備えて地震関連の情報を収集して、安全確保に努めます。
- ・校外活動については、発表後に出発する場合は一時見合わせをし、校外で活動中の場合はいつでも帰校できるように準備します。

①南海トラフ地震臨時情報（警戒）が発表された場合

- ・原則として通常通りの教育活動を行います。ただし、地震への備えを再確認するとともに、後発地震に注意した行動をとることを周知し、安全確保に努めます。
- ・校外活動については、発表後に出発する場合は延期または中止をし、校外で活動中の場合は速やかに帰校します。
- ・部活動や補習等については実施しません。
- ・警戒対応が注意対応になるまでの間、校長が必要と判断した場合は臨時休校にすることがあります。
その場合は Classi 連絡や学校ホームページで連絡をするので、最新情報を確認してください。

②南海トラフ地震臨時情報（注意）が発表された場合

- ・原則として、通常通りの教育活動を行います。ただし、地震への備えを再確認するとともに、後発地震に注意した行動をとることを周知し、安全確保に努めます。
- ・校外活動については、発表後に出発する場合は一時見合わせをし、校外で活動中の場合はいつでも帰校できるように準備します。